

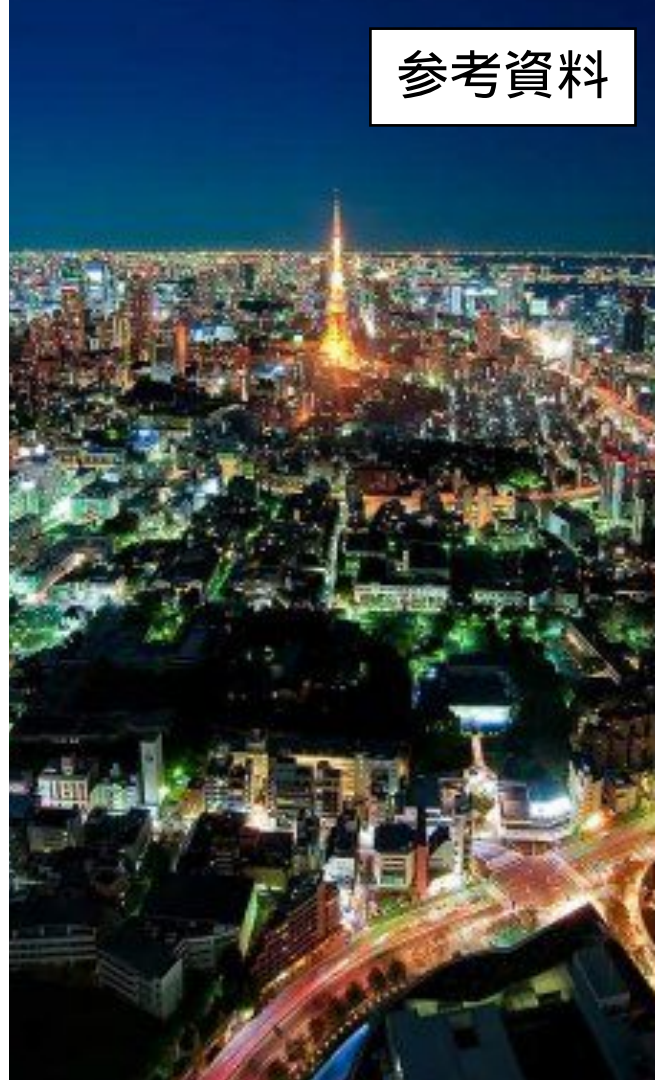


第26回観光戦略実行推進会議 提出資料

2018年11月29日

トリップアドバイザー株式会社

代表取締役 牧野友衛



トリップアドバイザーについて

- 世界で毎月約5億ユーザーが利用している旅行口コミサービス。800万以上の旅の施設に関する 口コミ7億件以上を掲載。
- 世界から日本へのアクセス状況 (2017年)
 - 地域別: アジア56%、北中米19%、ヨーロッパ14%、オセアニア8%、その他3%
 - 市場別: 1位 アメリカ(16%)、2位:中国(14.2%)、3位:香港(8.8%)、4位:台湾(8%)、5位:オーストラリア(7.3%)、6位:シンガポール(6.6%)、7位:韓国(5.1%)、8位タイ(3.6%)、9位:イギリス(3.4%)、10位:カナダ(2.7%)、その他(24.2%)

トリップアドバイザーのデータから見る観光政策に関して

国ごとのニーズの違いを理解すること

- アメリカ、オーストラリア、イギリスでの都道府県で閲覧傾向の相違点
 - 上位3位は各国共通で東京、京都、大阪
 - オーストラリア、イギリスでは岐阜県が、アメリカでは兵庫が上位10位に
 - オーストラリアのみ上位5位までに長野

訪日外国人の評価の傾向を理解すること

- 人気施設の違いを理解: 2017年人気の観光スポット(東京都)
 - 日本人: 1位:東京国立博物館、2位:迎賓館赤坂離宮、3位:国立科学博物館、4位:千鳥ヶ淵、5位:明治神宮
 - 外国人: 1位:アキバフクロウ、2位:新宿御苑、3位:浅草寺、4位:東京都庁舎、5位:サムライミュージアム
- 施設への評価ポイントを口コミから理解
 - 例: 伏見稻荷: "Hike", "Long Walk", 江戸東京博物館: "Educational"

体験／コト消費の増加のために行うこと

- 訪日外国人に人気の日本の体験は「シティツアー」、「フードツアー」、「料理教室」。海外で人気があり、日本で伸ばす余地のある体験は「アトラクションチケット」、「シティパス」、「クルーズ」。
- 海外と比較した際に料金の差や、オンラインでの販売の傾向に差があり、改善の余地。